



平成28年5月20日

各 位

上 場 会 社 名 近畿車輛株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 森下 逸夫
 (コード番号 7122 東証第1部)
 問合せ責任者 経営企画本部 総務部長
 山本 隆彦
 (TEL 06-6746-5222)

支配株主等に関する事項について

1. 支配株主等の商号等

(平成28年3月31日現在)

商号、名称または氏名	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
		直接 所有分	合算 対象分	計	
近畿日本鉄道株式会社	その他の 関係会社	30.40	—	30.40	—
近鉄グループホール ディングス株式会社	その他の 関係会社	14.16	30.50	44.66	株式会社東京証券取引所 市場第1部 株式会社名古屋証券取引所 市場第1部

(注) 議決権等の直接所有分のうち、30.40%については、近畿日本鉄道(株)から日本マスタートラスト信託銀行(株)へ委託された信託財産であり、信託契約上、議決権の行使については、近畿日本鉄道(株)が指図権を留保しております。

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由

商号	理由
近鉄グループホールディングス株式会社	近鉄グループホールディングス(株)は、近畿日本鉄道(株)の完全親会社であり、当社に与える影響が最も大きい会社と考えられるため。

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社は、その他の関係会社である近畿日本鉄道(株)に対し、鉄道車両及び同部品などを販売しており、同社の鉄道車両を100%受注しております。加えて、昨今、海外案件においては、車両だけでなく、メンテナンスから運行までを含む鉄道システムを総合的に提供する案件が増えつつあり、鉄道システム全般での受注が可能となるよう、近鉄グループが有するノウハウの提供や人材面の支援を受けて輸出体制の強化を図っております。

役員については、経営方針や経営情報の交換等を目的として近鉄グループホールディングス(株)の出身者2名がそれぞれ専務取締役及び監査役に、また、同社の監査役1名が社外監査役に、さらに近畿日本鉄道(株)の取締役常務執行役員1名が当社の社外取締役に就任し、近鉄グループ会社としての戦略及び車両製造に対する方向性や今

後の課題など、幅広い見地から示される意見を当社経営に反映しております。また現在、近鉄グループホールディングス㈱からの出向者は、当社からの依頼によるもので、主に海外プロジェクト案件に携わっております。

当社は、事業展開において、近鉄グループホールディングス㈱及び近畿日本鉄道㈱との連携を重視しておりますが、両社との取引関係、役員の就任や出向者の受け入れなどが当社独自の経営判断の妨げとなる状況にはなく、一定の独自性が確保された経営を行っていることを認識しております。

3. 支配株主等との取引に関する事項

記載すべき重要な事項はありません。

以 上